

大正十一年一月十日

内閣總理大臣子爵高橋是清



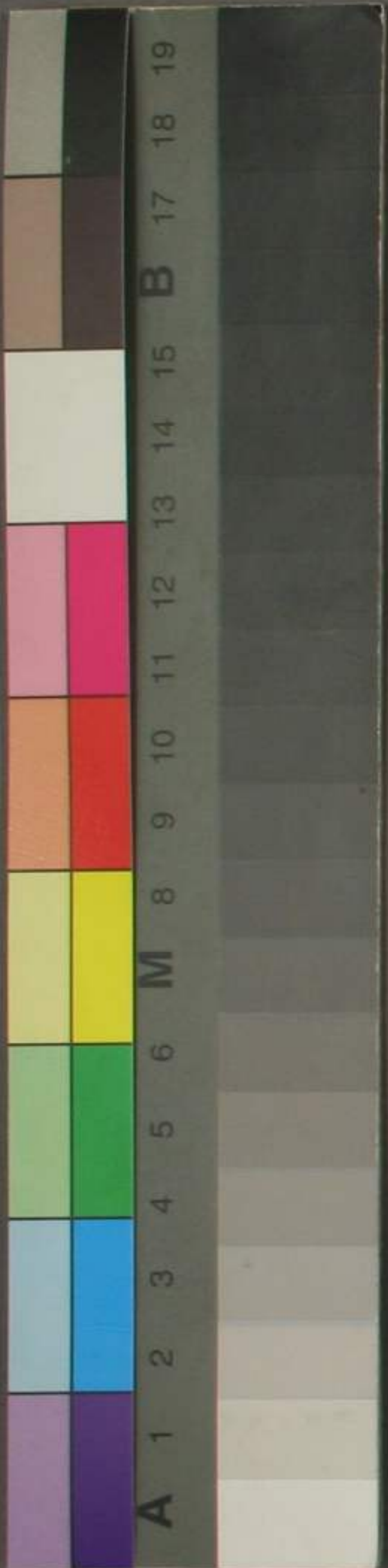
宫内大臣子爵牧野伸顯殿

申 牒

正二位大勲位侯爵大隈重信ハ別紙功績  
書ノ通功績顯著ナル者ニ付左記ノ通陞  
爵ノ儀詮議相成度

記

正三位大勲位侯爵大隈重信  
依勲功特陞授公爵



功績書

正二位大勲位侯爵大隈重信

右ハ舊佐賀藩士ニシテ夙ニ勤王ノ志ヲ抱キ  
國事ニ盡瘁ス明治元年三月徵士參與職  
外國事務司判事出身以來長崎府判事外  
國官判事外國官副知事參與職大藏大輔  
民部大輔參議等ニ歷任シ主トシテ財政  
及外交ノ事ヲ鞅掌ス其ノ向大改造幣寮  
ノ創設鐵道ノ創建等ニ盡カス尋テ大藏  
省事務總裁兼大藏卿トナリ七年臺灣蕃

内

關

地事務局長官、征討費總理事務局長官ト  
ナリ十一年地租改正局總裁、十二年條約  
改正御用掛トナル十四年十月依願免本官ト  
ナリ此ノ間東京專門學校ヲ起シテ育英ノ  
事ニ從フ尔後引續キ早稻田大學トナリ  
テ以テ今日ニ及ヘリ二十年五月特旨ヲ以テ華  
族ニ列セラレ勲功ニ依リ特ニ伯爵ヲ授ケ  
ラル翌二十一年二月外務大臣ニ任セラ  
レ專ラ條約改正ノ事ニ膺レリ二十二年  
樞密顧問官トナリ廿四年十一月依願免本官トナ

ル二十九年再に出テ、外務大臣トナリ三  
十年三月農商務大臣ヲ兼任ス今年十一  
月依願免本官並兼官トナル三十一年六月  
大命ヲ拜シテ 内閣ヲ組織シ内閣總  
理大臣兼外務大臣トナル今年十一月依願免本  
官並兼官大正三年四月再ニ大命ヲ拜シテ  
内閣ヲ組織シ内閣總理大臣兼内務大臣トナル  
其ノ間大正三四年事件並御即位大禮ノ事  
アリ五年七月勲功ニ依リ特ニ陞シテ侯爵ヲ  
授ケラル同時、貴族院令ニ依リ議負ノ位  
内閣

列ヲ得タリ今年十月依願免本官トナリ  
特ニ前官ノ禮遇ヲ賜ヒ並ニ御沙汰ヲ賜  
フ七年勅旨ヲ以テ維新史料編纂會顧問  
仰付ラレ前後功績顯著ナルモノトス